

[TOP page](#)[資料室](#)[イベント情報](#)[講師を探す](#)[Worker's 広場](#)[関連リンク](#)

資料室


[HOME](#) | [資料室](#) | [一般教養](#) | [自己啓発](#) | [ロバート・オウエンの思想②](#)
[労働組合](#)[労働者福祉・共済](#)[一般教養](#)[社会保障](#)[労使トラブル法律相談Q&A](#)[労働関係法](#)[経営全般](#)[人間関係とコミュニケーション](#)[ライフプラン](#)[男女共同参画](#)[公務員関係法](#)[日朝の歴史](#)[7つの習慣](#)[中東の歴史](#)[ボランティア活動](#)[環境活動](#)[社会貢献活動](#)[自己啓発](#)[生涯学習](#)[外交・防衛問題](#)[資本論](#)[教育カリキュラム](#)[日本国憲法](#)

ロバート・オウエンの思想②

産業革命は労働者の生活を劇的に変化させ、プロレタリアート（労働者階級）が誕生する。土地を追われた何千人もの職人や農民たちは、新しくできた工場で働くことを強いられ、男も女も子どもたちも、不健康な環境の下でほんのわずかな賃金で一日14時間以上働いた。人間らしい生活を求めて労働者たちは立ち上がり、労働組合を結成し、資本家と闘いはじめる。

資本主義の持つ社会悪の根源を断つために、社会主義が誕生する。当時、社会主義は流動的で散発的な運動だったが、ロバートオウエンの思想が大きな流れをつくり出す。「もし、この競争原理や個人主義的な産業優先策を変えることができれば、もっと人間的に協力しながら生産を行うことができる。モデルとなるコミュニティと工場を建設し、人々が矛盾なく暮らせることを、私が証明しよう」こうしてオウエンの提唱した協同組合運動がスタートする。

ロバート・オウエン（1771～1858）は、英国ウェールズのニュータウンという共同体意識の強い田舎町で生まれた。

馬具商兼金物商の息子として生まれたオウエンは、正規な学校教育を受けず、11歳のときにロンドンにでて、丁稚奉公、商人としての実務を身につけた。折からの産業革命の波に乗じて、20歳そこそこで500人の工具を使う紡績工場の支配人となる。商業実務の上に産業の経営と技術を習得したことは彼にとって大きな意味を持った。彼は英国で初めて米国産綿花を使って細糸紡績の製造に成功した人と言われている。この若い企業家は、マンチェスターの知識人と交わり、彼独特の方法で、科学、宗教、道徳等に関する学問的教養を蓄積していった。1800年、当時英国で有数の紡績企業家D・デールに認められ、スコットランドの紡績工場を譲り受け、以後20数年にわたり、この工場の統治者となる。この時代こそオウエン思想が大成し、彼が教育家・社会改革家として活動した重要な時期である。

(つづく)

資料に関する解説やサイト内ブックマーク、簡単なクイズもできる無料会員登録のお申し込みはこちらになります。

Worker's Library 会員登録

お申し込みはこちらです。

[>>一覧へ戻る](#)

傾聴

語り部スキル

🔍 キーワード検索はこちら

📄 サイトマップ 📄 このサイトについて 📄 個人情報保護の取組みについて

🏠 ページTOPへ

TOP page

資料室

イベント情報

講師を探す

Worker's広場

関連リンク

Worker's Library 静岡で働く人のための資料閲覧サイト
JAPANESE TRADE UNION COFEDERATION DB SITE **【ワーカーズ・ライブラリー】**

Copyright© WORKER'S LIBRARY All rights reserved.